

人と環境を大切にし、 社会に役立つ事業活動で貢献します。



代表取締役社長

磯 昭男

私たちを取り巻く環境は、経済のグローバル化や情報技術の革新により、日々変化し続けています。目まぐるしい変化の中で、地球温暖化やエネルギー需給の逼迫、自然災害の多発や高齢化社会の進展など様々な社会的課題が浮き彫りになってきています。

企業が事業活動を行うにあたり、様々な分野において社会の一員として担う責任は重くなってきています。

当社は、「道路」という重要なインフラ事業を担う企業としてCSRを基盤とした経営を推進し、持続可能な社会の発展に貢献していきます。

今、地球環境問題の深刻化が、世界共通の大きな課題となっておりますが、低炭素社会へ向けての取り組みについては、「人と環境を大切にした事業活動」を推進するために、経営の理念、環境理念を定めています。

この理念のもと、道路建設という社会性、公共性の高い事業を行う企業として、以下の3項目を事業活動の柱としています。

1. 地球温暖化防止策としてCO₂排出量の削減
2. 循環型社会形成を目指したリサイクル事業の推進
3. 環境配慮型技術の開発

これらを複合的に組み合わせ、CO₂総排出量の削減を図り、環境負荷低減に取り組んでまいります。

当社は、東日本大震災発生以来、総力を挙げて被災地の復興に取り組んできました。本報告書では、その一部を報告しています。被災地の方々が平穏な日々を取り戻すことができる日まで、復興支援を継続していきます。

私たちの事業活動の原点は、社会の皆様からの信頼です。当社は「ブロック経営」を会社経営の根幹としております。これは地域社会に密着した経営体制であり、地域の人々と環境を大切にし、信頼を勝ち得なければ事業は成り立ちません。

これからも社会からの信頼を最優先に、「安全、安心、良い仕事」で、安定した豊かな社会の構築に貢献し、信頼の絆をゆるぎないものにするのが当社の社会的責任を全うすることと確信しております。

今後も社会に役立つ企業として成長していくために、ステークホルダーの皆様方に当社の社会活動、環境保全活動の取り組みに、一層のご理解とご支援をいただくとともに、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。